

ANTENNA

第3回全統高1模試

全国38,512名の高1生が参加して実施された第3回全統高1模試の成績結果と学習アドバイスをお届けします。

今回の模試では、高1の10月までの学習内容の総整理と弱点科目・分野の発見、補強を目的として重要項目を中心に扱うとともに、基本事項がどの程度理解されているかを確認する出題内容としました。

皆さんは、返却された答案や成績表などで誤答箇所を再確認し、『学習の手引き』や本冊子を活用して、より効果的な学習を進めてください。今の実力に甘んじることなく、早めに目標を定めて着実に学習を重ねていきましょう。

《次回実施のご案内》

次回全統模試のご案内につきましては、こちらをご確認ください。

www.kawai-juku.ac.jp/zento/

スマートフォンの方はこちら



も く じ

《全統模試見直しシート》	2
《これが今回の模試の結果だ》	
個人成績表の見方	3
・あなたの成績と比較しよう	
総合成績表・科目別成績表	5
・どの設問で差がついたか確認しよう	
教科科目別設問別成績表	6
小問(単位問)別平均点	7
《弱点克服のためにもう一度見直そう》	
学習対策	9
英語	9
数学	9
国語	10
《採点に関する問い合わせについて》	11
《お問い合わせ先一覧》	13

※本冊子の編集内容の無断転載・複製を禁止します。

全統模試 見直しシート

STEP 1

個人成績表「1. 成績概況」を確認し、受験した教科・科目と偏差値を書き込みましょう。

STEP 2

個人成績表「2. 設問別成績」の、あなたと同じ学力レベル層や、第1志望校の一段階上の判定者との成績比較で差がついた設問を確認し、弱点となっている分野を書き込みましょう。

STEP 3

弱点分野を中心に、「学習の手引き」や本冊子の「学習対策」、模試ナビの解説講義動画などを確認し、今回の模試の反省点と、今後の具体的な対策（何を、いつまでにやるのか）を書き込みましょう。

STEP 4

個人成績表「3. 志望校別成績・評価」を参考に、次回の模試の目標得点を書き込みましょう。

STEP 1		STEP 2	STEP 3		STEP 4
教科・科目	偏差値	弱点分野	今回の反省点	今後の対策	次回の目標得点
(例) 英語	52.1	文法・語法	基本的な文法の理解ができていない	次回の模試までに文法集の11～30ページをノートにまとめて復習する	55.0

 **模試ナビ**
河合塾 全統模試学習ナビゲーター



模試ナビは、Web上で全統模試の復習や成績確認などができるサービスです

利用料無料



河合塾講師によるわかりやすい解説講義動画が視聴可能！
間違えた問題は必ずチェックして理解を深めよう。



詳しい学習アドバイスやライバルとの差をつける追加問題など、模試ナビだけのコンテンツも多数閲覧できます。

詳しくはこちらから
www.kawai-juku.ac.jp/zento/moshi-navi/

個人成績表の見方

各項目について、詳しくはP.4をご確認ください。

1. 成績概況

自分の学力状況や全国での位置づけを確認しましょう

- ✓ 各科目の得点や偏差値、順位、平均点などを表示しています。

教科・科目	最高得点/総点	偏差値	学力レベル	平均点 (位)	順位 (人中)	平均点 (位)	順位 (全国調査層(中心)) (人中)	偏差値	平均点 (位)	順位 (全国調査層(中心)) (人中)
英語 総合	165 / 200	72.3	S	87.3 / 2398	114516	93.4	417 / 10188	68.9	103.0	12 / 220
数学 必須問題	111 / 200	57.1	B	84.1 / 29576	113971	80.8	2470 / 9942	65.2	62.5	21 / 220
数学 選択問題	80 / 150	55.7	B	63.0 / 33979	113971	60.4	2769 / 9942	62.9	49.1	27 / 220
選択問題	31 / 50	58.7	B	21.2 / 24702	113513	20.5	2229 / 9889	66.5	13.5	20 / 219

全統高1模試 個人成績表 第1面【秘】

学力要素	あなたの得点	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル
国語	111	200	87.1	B	84.1	29576	113971	80.8	2470	9942	65.2	62.5	21	220
数学	110	200	57.5	B	82.0	33979	113971	60.4	2769	9942	62.9	49.1	27	220
英語	165	200	72.3	S	87.3	2398	114516	93.4	417	10188	68.9	103.0	12	220
総合	111	200	57.1	B	84.1	29576	113971	80.8	2470	9942	65.2	62.5	21	220
必須問題	80	150	55.7	B	63.0	33979	113971	60.4	2769	9942	62.9	49.1	27	220
選択問題	31	50	58.7	B	21.2	24702	113513	20.5	2229	9889	66.5	13.5	20	219

設問別成績	あなたの得点	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル
リスニング	17	20	7.5	8.7	1	13.0	4.0	20.0	Sレベル	1	12.9	4.1	1	12.9
読解	12	20	7.8	8.7	2	13.8	-1.8	▲	-9.0%	2	13.4	-1.4	2	13.4
文法	22	30	12.0	13.3	3	21.3	0.7	2.3%	3	22.3	-0.3	3	22.3	
作文	33	40	18.3	22.8	4	32.9	0.1	0.3%	4	27.6	5.4	4	27.6	
英文総合	45	50	24.1	29.7	5	43.2	1.8	3.6%	5	43.1	1.9	5	43.1	
英文総合	36	40	17.7	19.8	6	32.4	3.6	9.0%	6	30.7	5.3	6	30.7	

設問別成績	あなたの得点	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル
リスニング	17	20	7.5	8.7	1	13.0	4.0	20.0	Sレベル	1	12.9	4.1	1	12.9
読解	12	20	7.8	8.7	2	13.8	-1.8	▲	-9.0%	2	13.4	-1.4	2	13.4
文法	22	30	12.0	13.3	3	21.3	0.7	2.3%	3	22.3	-0.3	3	22.3	
作文	33	40	18.3	22.8	4	32.9	0.1	0.3%	4	27.6	5.4	4	27.6	
英文総合	45	50	24.1	29.7	5	43.2	1.8	3.6%	5	43.1	1.9	5	43.1	
英文総合	36	40	17.7	19.8	6	32.4	3.6	9.0%	6	30.7	5.3	6	30.7	

2. 設問別成績

分野ごとの成績や、どの分野でライバルと差があったのかを確認しましょう

- ✓ 各科目の設問別の成績や、成績を基にした学習アドバイスを表示しています。
- ✓ あなたと同じ学力レベル層 (S~Fレベル) の平均点とあなたの得点を比較して、最も良かった設問に○、悪かった設問に▲を表示しています。
- ✓ 第1志望について、あなたの評価より一段階上の判定者との成績比較を表示しています。

3. 志望校別成績・評価

志望校までの距離やライバルの中での位置づけを確認しましょう

- ✓ 志望大学・学部・学科の総志望者の中での、あなたの位置づけを示しています。
- ✓ 評価では、学習到達度の度合いを下の5段階で表示しています。

A: この調子で頑張れば合格圏内 D: まだまだ努力が必要、頑張りましょう。
 B: もうひとふんばりで合格圏内 E: 志望大学へ向けて、まず基本事項の総復習を行いましょう。
 C: これからの努力次第で、弱点を克服しましょう。 H: 教科不足による国公立大参考評価

全統高1模試 個人成績表 第2面【秘】

学力要素別成績	あなたの得点	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル	あなたの得点率	あなたの順位	あなたの偏差値	あなたの順位	あなたの学力レベル
知識・技能	72.0	40.8	45.5	68.4	3.8	知識	72.0	40.8	45.5	68.4	3.8	知識	72.0	40.8
読解力・判断力	64.6	44.1	52.4	79.7	4.3	読解力	64.6	44.1	52.4	79.7	4.3	読解力	64.6	44.1
表現力	86.7	33.8	33.9	50.1	16.6	表現力	86.7	33.8	33.9	50.1	16.6	表現力	86.7	33.8
知識・技能	49.2	34.1	28.8	47.1	2.1	知識	49.2	34.1	28.8	47.1	2.1	知識	49.2	34.1
読解力・判断力	45.2	40.3	31.0	60.7	-15.5	読解力	45.2	40.3	31.0	60.7	-15.5	読解力	45.2	40.3
表現力	69.4	37.2	22.2	62.3	7.1	表現力	69.4	37.2	22.2	62.3	7.1	表現力	69.4	37.2
知識・技能	75.9	66.1	65.1	76.5	-0.6	知識	75.9	66.1	65.1	76.5	-0.6	知識	75.9	66.1
読解力・判断力	44.2	55.6	35.2	44.8	-0.6	読解力	44.2	55.6	35.2	44.8	-0.6	読解力	44.2	55.6
表現力	47.7	35.1	36.3	43.6	4.1	表現力	47.7	35.1	36.3	43.6	4.1	表現力	47.7	35.1

回	偏差値	30	40	50	60	70
1 (5月)	52.8					
2 (8月)	56.3					
3 (11月)	55.8					
4 (1月)	57.1					

4. 成績推移

学習成果の長期的な推移を確認しましょう

- ✓ 今年度の第1~4回全統高1模試の成績推移を表示しています。

5. 学力要素別成績

どの学力要素でライバルとの差があったのか、自身の弱点を確認しましょう

- ✓ 教科別・学力要素別の得点率と、全国や校内の平均得点率を表示しています。
- ✓ あなたと同じ学力レベル層 (S~Fレベル) の平均得点率と、あなたの得点率を比較できるように表示しています。

個人成績表の見方<注釈>

1. 成績概況

■学カレベルの定義は以下の通りです。

S : 偏差値 65.0 以上	D : 偏差値 45.0 ~ 49.9
A : 偏差値 60.0 ~ 64.9	E : 偏差値 40.0 ~ 44.9
B : 偏差値 55.0 ~ 59.9	F : 偏差値 40.0 未満
C : 偏差値 50.0 ~ 54.9	

■総合1は、1型：英数型、2型：英国型、3型：英数国型の各受験型の母集団での位置づけを示します。「偏差値」は、全受験科目の偏差値の平均値です。

■総合2は、文系または理系別の位置づけを示します。理系・文系の区分けは英数国型生は受験届のマークによります。また、英数型生は理系、英国型生は文系とします。成績は、理系は英・数、文系は英・国の偏差値の平均値を用い、それぞれの全受験者の中での順位および平均点を表示しています。

■校内成績欄の母集団は、在籍高校です。偏差値は母集団が20名以上の場合のみ表示しています。

※校内順位は全国偏差値をもとに順位づけしています。

2. 設問別成績

■第1志望校の一段階上の判定者との成績比較とは、例えばあなたがC判定であれば、B判定者の平均点との比較になります（A判定の場合はA判定者の平均点との比較になります）。母集団は国公立大は出願予定者、私立大は総志望者です。一段階上の判定者が一人もいない場合は表示されません。

3. 志望校別成績・評価

■「学部・学科内の順位」では、志望大学・学部・学科の総志望者の中での、あなたの位置づけを示します。

■「評価偏差値」

国公立大については、英・数・国の3教科の偏差値の平均値を使用しています。

ただし、3教科受験していない場合でも、2教科を受験していれば、参考として「H」を付して評価を行います。ただし、順位は表示されません。

私立大・短期大については、学科内容から文・理分けを行い、理系は英・数、文系は英・国の偏差値の平均値を使用します。

ただし、上記の教科を受験していない場合でも、2教科を受験していれば、参考として評価を行います。

※1教科しか受験していない場合は、評価は行わず、順位も表示されません。

■「評価」では、志望大学に合格するために必要な学力がどのくらい身につけているのかの、学習到達度の度合いの「評価」を以下の5段階で表示しています。

- | |
|----------------------------------|
| A : この調子で頑張れば合格圏内 |
| B : もうひとふんばりで合格圏内 |
| C : これからの努力次第、弱点を克服しましょう。 |
| D : まだまだ努力が必要、頑張りましょう。 |
| E : 志望大学へ向けて、まずは基本事項の総復習を行きましょう。 |
| H : 教科不足による国公立大参考評価。 |

詳しくはこちらの該当模試のページからご確認ください。
www.kawai-juku.ac.jp/zento/statistics/



4. 成績推移

■今年度の第1～4回全統高1模試の各教科・英数国の総合成績の偏差値を棒グラフで表示しています。学力伸長度・学習成果の長期的な変化を確認できます。今後の学習対策に役立ててください。

5. 学力要素別成績

■今回の模試で出題された各問題が主にどんな学力を問うているのかを、学力を「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」の3要素に分類し、学力要素ごとの成績（得点率）を表示しています。選択問題が出題されている場合は、選択パターンごとに集計しています。

◆総合成績表 受験者総数 **38,512**名

英数(理系)、英国(文系)は、文理別の全受験者を母集団としています。

	配点	平均点	標準偏差	平均偏差値	最高点	最低点	人数
英数型	400	163.5	-----	50.3	358	8	498
英国型	400	149.4	-----	48.6	274	43	363
英数国型	600	247.9	-----	50.0	555	0	37573
英数	400	176.6	-----	52.0	388	0	20693
英国	400	152.6	-----	49.2	369	0	17741

※全国の受験者の中での位置を教科・科目別／志望別に確認できる「教科科目別成績順位表」「受験型別総合偏差値順位表」や、選択した志望校以外の大学・学部・学科の二次試験・一般試験の合格可能性が確認できる「合格可能性評価基準一覧」を、河合塾ホームページに掲載しています。
www.kawai-juku.ac.jp/zento/statistics/

スマートフォンの方は
こちら



◆科目別成績表

この模試に何人参加し、平均点はどれくらいであったのか、自分の成績は平均点よりどれほど差があったのか、また最高点はどれくらいあったのかを教科・科目別に読みとれます。自分の結果と照らし合わせ、攻略すべき教科・科目を確認してください。

	配点	平均点	標準偏差	平均偏差値	最高点	最低点	人数
英語	200	71.5	31.5	50.0	197	0	38449
数学	200	90.1	38.9	50.0	200	0	38110
数学必須	150	74.2	31.4	50.0	150	0	38110
数学選択	50	16.0	10.6	50.0	50	0	37832
国語	200	86.2	28.4	50.0	192	0	37977
現代文	110	56.7	17.2	50.0	107	0	37977
古文必須	50	15.5	9.0	50.0	50	0	37977
古漢選択	40	14.1	8.7	50.0	40	0	37977

◆教科科目別設問別成績表

設問ごとの平均点はどれくらいであったか、自分の成績と比べ、平均点との差に注目してください。
その結果から、弱点分野を確認し、今後の学習に役立ててください。

英 語

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	71.5	31.5	197	0	38449
1	リスニング	30	12.2	6.9	30	0	38449
2	語い・熟語	20	7.2	4.3	20	0	38449
3	文法	30	9.2	5.4	30	0	38449
4	英作文	30	12.8	7.0	30	0	38449
5	記述式長文総合読解問題	50	11.6	9.0	50	0	38449
6	客観式長文総合読解問題	40	18.3	9.1	40	0	38449

国 語 *国語の①・②・③は、必須問題です。④・⑤は、選択問題です。

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	86.2	28.4	192	0	37977
1	現代文（評論の読解）	60	29.1	9.9	60	0	37977
2	現代文（随筆の読解）	50	27.6	9.9	50	0	37977
3	古文（説話の読解）	50	15.5	9.0	50	0	37977
4	漢文（説話の読解）	40	15.1	9.2	40	0	23890
5	古文（随筆の読解）	40	12.3	7.4	40	0	14087

数 学 *数学の①・②・③は、必須問題です。④・⑤は、選択問題です。

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	90.1	38.9	200	0	38110
1	数学 I 小問集合	40	27.2	10.5	40	0	38110
2	数 A 場合の数・数 I 2次関数	60	31.3	15.2	60	0	38110
3	数学 I 2次関数	50	15.7	10.6	50	0	38110
4	数学 I 図形と計量	50	17.0	10.2	50	0	12800
5	数学 A 確率	50	15.5	10.8	50	0	25032

小問（単位問）別平均点＜英 語＞

英 語		受験者数： 38449 人											
設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力				
1	リスニング	30	12.2	1. A (1) (a)	2	0.2	○						
				1. A (1) (b)	2	0.7	○						
				1. A (2) (a)	2	0.4	○						
				1. A (2) (b)	2	0.7	○						
				1. A (2) (c)	2	1.5	○						
				1. B (1)	4	1.6		○					
				1. B (2)	4	2.1		○					
				1. B (3)	4	2.2		○					
				1. C (1)	4	2.0		○					
				1. C (2)	4	0.9		○					
				2	語い・熟語	20	7.2	2. A (1)	2	0.6	○		
								2. A (2)	2	0.7	○		
								2. A (3)	2	0.6	○		
								2. A (4)	2	0.9	○		
2. A (5)	2	0.4	○										
2. B (1)	2	0.4	○										
2. B (2)	2	1.6	○										
2. B (3)	2	0.6	○										
2. B (4)	2	0.7	○										
2. B (5)	2	0.7	○										
3	文法	30	9.2					3. A (1)	3	1.8	○		
				3. A (2)	3	1.8	○						
				3. A (3)	3	0.8	○						
				3. A (4)	3	1.5	○						
				3. A (5)	3	1.0	○						
				3. A (6)	3	0.5	○						
				3. A (7)	3	0.6	○						
				3. B (1)	3	0.5	○						
				3. B (2)	3	0.6	○						
				3. B (3)	3	0.1	○						
				4	英作文	30	12.8	4. A (1)	3	1.0	○		
								4. A (2)	3	1.4	○		
								4. A (3)	3	1.3	○		
								4. A (4)	3	0.7	○		
4. A (5)	3	0.8	○										
4. B	8	2.8	○										
4. C	7	4.8						○	○				
5	記述式長文総合読解問題	50	11.6	5. 問1	8	3.2	○						
				5. 問2	5	1.7		○					
				5. 問3	5	1.3		○					
				5. 問4	5	1.8		○					
				5. 問5	10	0.7		○					
				5. 問6	5	1.8		○					
				5. 問7	12	1.1	○						
6	客観式長文総合読解問題	40	18.3	6. A. 問1	5	1.0		○					
				6. A. 問2	5	3.0		○					
				6. A. 問3	5	2.2		○					
				6. A. 問4	5	1.8		○					
				6. A. 問5	5	2.2		○					
				6. B	15	8.2		○					

小問（単位問）別平均点＜数 学＞

数 学		受験者数： 38110 人											
設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力				
1	数学 I 小問集合	40	27.2	1 (1) (i) ア	5	4.5	○						
				1 (1) (ii) イ	5	2.4	○						
				1 (2) (i) ウ	5	4.0	○						
				1 (2) (ii) エ	5	3.2	○						
				1 (3) (i) オ	5	3.0	○						
				1 (3) (ii) カ	5	2.2	○						
				1 (4) (i) キ	5	4.5	○						
				1 (4) (ii) ク	5	3.4	○						
				2	数 A 場合の数・数 I 2次関数	60	31.3	2 [1] (1)	5	4.0	○		
								2 [1] (2) i	7	5.3	○		
								2 [1] (2) ii	8	4.2	○		
2 [1] (3)	10	2.5						○					
2 [2] (1)	4	3.3	○										
2 [2] (2)	6	4.6	○										
2 [2] (3)	6	3.5	○										
2 [2] (4)	6	2.6						○					
3	数学 I 2次関数	50	15.7	3 (1)	6	4.2	○						
				3 (2)	8	5.7	○						
				3 (3)	10	4.8	○						
				3 (4)	12	0.6		○					
				3 (5)	14	0.5		○					
4	数学 I 図形と計量	50	17.0	4 (1) (i)	4	3.2	○						
				4 (1) (ii)	8	5.6	○						
				4 (1) (iii)	4	2.4	○						
				4 (1) (iv)	4	2.5	○						
				4 (2)	8	0.8		○					
				4 (3) (i)	6	1.9	○						
				4 (3) (ii)	6	0.3		○					
				4 (3) (iii)	10	0.1		○					
5	数学 A 確率	50	15.5	5 (1) (i)	6	5.0	○						
				5 (1) (ii)	6	4.1	○						
				5 (1) (iii)	7	2.8	○						
				5 (1) (iv)	7	2.4	○						
				5 (1) (v)	10	1.1		○					
				5 (2)	14	0.1		○					

小問（単位問）別平均点＜国 語＞

国 語		受験者数： 37977 人													
設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力						
1	現代文（評論の読解）	60	29.1	1. 問1. a	3	1.8	○								
				1. 問1. b	3	0.7	○								
				1. 問1. c	3	2.3	○								
				1. 問2	7	5.7				○					
				1. 問3	6	2.8				○					
				1. 問4	12	3.3					○				
				1. 問5	7	5.5				○					
				1. 問6(1)5	3	0.9	○								
				1. 問6(1)7	3	0.9	○								
				1. 問6(2)	5	4.0				○					
				1. 問6(3)	8	1.2				○					
				2	現代文（随筆の読解）	50	27.6	2. 問1. a	2	1.2	○				
								2. 問1. b	2	1.7	○				
2. 問1. c	2	1.9	○												
2. 問2. X	3	1.4	○												
2. 問2. Y	3	1.6	○												
2. 問3. I	3	0.9	○												
2. 問3. II	3	1.4	○												
2. 問4	7	4.7								○					
2. 問5	12	6.3									○				
2. 問6	6	3.5								○					
2. 問7	7	2.8								○					
3	古文（説話の読解）	50	15.5					3. 問1. a	2	1.0	○				
								3. 問1. b	2	0.7	○				
				3. 問1. c	2	1.0	○								
				3. 問1. d	2	1.0	○								
				3. 問2. 1	4	1.5	○								
				3. 問2. 5	4	1.9	○								
				3. 問3	2	0.7	○								
				3. 問4	4	0.9	○								
				3. 問5	4	1.5				○					
				3. 問6	6	1.2				○					
				3. 問7	6	2.1				○					
				3. 問8	12	2.0				○	○				
				4	漢文（説話の読解）	40	15.1	4. 問1. a	2	0.8	○				
4. 問1. b	2	0.0	○												
4. 問1. c	2	1.4	○												
4. 問2. A	4	1.2								○					
4. 問2. B	3	1.8	○												
4. 問3	7	3.7								○					
4. 問4. X	2	0.6								○					
4. 問4. Y	2	0.8								○					
4. 問4. Z	2	0.1								○					
4. 問5	5	1.5	○												
4. 問6	9	3.0								○					
5	古文（随筆の読解）	40	12.3					5. 問1. a	2	0.7	○				
								5. 問1. b	2	0.8	○				
				5. 問1. c	2	1.5	○								
				5. 問2	6	1.6				○					
				5. 問3	6	2.0	○								
				5. 問4	6	2.0				○					
				5. 問5	10	1.3				○	○				
5. 問6	6	2.4				○									

学習対策

ここでは教科・科目ごとにポイントとなる問題を取り上げ、その問題の概要と正解を導くために必要な力についてコメントをしています。今後の学習のアドバイス等も記してありますので、自分が受験した教科・科目を確認して復習に役立てましょう。

なお設問別アドバイス、採点基準、学力要素一覧表は、模試ナビ(河合塾 全統模試学習ナビゲーター)に掲載していますので、確認してください。

英語

語彙と文法の力をつけよう！

第2問 語い・熟語問題

見た目が似ているが意味が異なる語(形容詞)

文章を読むときに語い力が重要な要素の1つであることは言うまでもない。文章の書き手は同じことを言うのに同じ言葉を何度も繰り返すのではなく、別の言葉にどんどん置き換えて表現することが多い。同じような意味を持った異なる単語(いわゆる類語)や表現を知っていれば、スムーズに文脈を追うことができるだろう。例えば、第2問A(1)の正解のア。accurate「正確な」はexact, precise, correctなどに置き換えられることを知っていれば、文章の中でそれらが使われていても要は同じことを言っているのだと理解することができる。

また、見た目は似ているが異なった意味を持つというものもあり、これらはきちんと整理しておくことで文意を正確に理解することにつながる。第2問A(5)の正解のオ。sensible「分別がある、賢明な」は、カ。sensitive「敏感な」と同じくsenseの派生語なので、見た目は似ているが意味は異なる。なお、senseの派生語にはさらにsensual, sensuous, sensoryがあり、正しく文章を理解するにはそれらがどういう意味なのかを理解する必要がある。こういった語は単に丸暗記するのではなく、文や文章の中で前後の文脈とともに覚えていくのが効果的である。

第3問 文法問題

文法力を土台とした表現力

今回のテストで点差がつくポイントとなった問題の1つは、第3問A(6)であろう。Nobody knows () Alex returned to his hometown for.の空所に、与えられた4つの疑問詞how, what, which, whyの中から適当な語を選びknowsの目的語となる名詞節を完成させる問題である。ここで正誤を分けるポイントとなったのは文尾にあるforに目が向いたかどうかである。正解のイ。whatを入れれば、what ... forで「何のために[何の目的で]…か」となり、文構造が成立し文意も通る。ただし、what Alex returned to his hometown forと同じ内容にするのに、why [how come] Alex returned to his hometownや、what made Alex returned to his hometownという表現にすることもできる。大まかに言えば、これらはどれも「なぜアレックスは故郷に帰って来たのか」という意味になるのだ。文の構造や品詞の知識といった文法力を土台にして何とおりかの表現を使って同じ内容を表すことができるというわけだ。

また、幅広い文法や語法の知識を必要とする問題形式として、第3問Bのような下線部の正誤判定をする問題がある。このような問題では広く深い文法・語法の知識が求められるのだが、そういった一つ一つの知識を粘り強く着実に身につけていってもらいたい。

数学

グラフや図をかくて考えてみよう

第3問 (4), (5)

2次関数(2次方程式・2次不等式)

(4)は、2次方程式 $g(x)=0$ が異なる2つの実数解をもち、そのうちの一方が $f(x)>0$ を満たし、他方が $f(x)<0$ を満たすような k の値の範囲を求める問題である。2次方程式 $g(x)=0$ の解を解の公式を用いて解いた場合その後の条件を式にすると根号(ルート)を含む不等式を解くことになる。これを解くことは大変である。よって2次方程式 $g(x)=0$ の解は $y=g(x)$ のグラフと x 軸の共有点の x 座標であるのでグラフを用いて考えることがポイントである。そうすれば、求める条件が、

「 $g(-4)<0$ かつ $g(2)>0$ 、または $g(-4)>0$ かつ $g(2)<0$ 」であることがわかる。

(5)も(4)と同様にグラフを利用して考えれば、求める条件は「 $y=g(x)$ のグラフと x 軸が $f(x)<0$ を満たす部分と異なる2点で交わること」となる。

このように、方程式の解の条件をグラフを利用して考える手法をしっかりと身につけておこう。

第4問 (3)(ii)(iii)

図形と計量(空間図形を除く)

(3)(ii)は、線分IDの長さを求める問題である。まず線分IDを含む図形すなわち三角形DICに着目することがポイントである。そして適切な図をかいて、三角形DICが二等辺三角形であることに気づくことが必要になる。このように適切な図をかいて辺や角などを分析する力を求めている。

(3)(iii)についても、図をかいて3つの線分CD, ID, BDの長さに着目することで3点C, I, Bが同一円周上にあることがわかれば解答の方針がたつ。

図形の問題ではまず図をかいて状況の把握をして解答の方針をたてるのが大事である。

しっかりと基本となる考え方を身につけ、思考力が発揮のできるよう『学習の手引き』を参考にていねいに学習しよう。

お詫びと訂正

学習の手引き「数学」に以下のような誤りがありました。

お詫びするとともに訂正いたします。

●学習の手引き冊子

「数学」P.46 4行目

第3問 (3)の解説

【誤】 $=k^2-8x+4.$

↓

【正】 $=k^2-8k+4.$

国語

【現代文】

記述問題では、すじの通った説明を心がけよう／言葉の知識を身につけよう

第一問 問四 記述問題／第二問 問二・問三 選択問題

解答を構成する力を問う問題／語句の意味・語彙力を問う問題

第一問の問四では、「清潔さ」が「社会的排除の概念と結びつ」く理由が問われている。そして解答は、〈a 清潔さとは、不潔を見出しそれを取り除くことで成立する→b そのときに、何が不潔かは恣意的に決められる→c だから、社会的に不潔とみなされたものは排除される〉という話の筋道を説明しなければならない。しかし、多くの答えはcの記述に終始していた。aやbは傍線部のすぐ近くに書かれているのだが、にもかかわらずcにしか注目していないのである。そしてcだけでは、傍線部の同義反復に近いかたちで終わってしまい、傍線部の理由を説明したことになる。問われていることに対して、すじの通った完結性のある答えを書く。このことを心がけて、記述問題に対する練習を積んでほしい。

第二問の問二・問三は言葉の意味を知っているかどうかを問う問題だったが、出来は非常に悪く、全問正解していた答えはごくわずかだった。たしかに易しい問題ではないかもしれないが、問われている言葉はどれも現代文で頻出するものである。しかし、これらの言葉のいくつかをはじめ見たという受験生も、少なくなかったようだ。漢字や言葉についての知識は、読解力の根幹となるものである。今回の問題で正解できなかった言葉については、しっかり覚えるようにしよう。そして日頃から、言葉についての知識を積極的に身につけるよう努めることが大切である。

【古文】

助動詞のはたらきを正しく理解しよう！

第三問 問一 選択問題

文法力を問う問題

問一は助動詞の文法的意味を問う問題だった。助動詞は、他の語について叙述の意義を補ったり、話し手の判断の性質を表現したりする品詞である。

助動詞を正しく理解するには、まず「接続」「活用」「意味」の「三要素」を覚えておくことが大切である。どの活用形(もしくは品詞)に「接続」する助動詞なのか、どのように「活用」するのか、どのような文法的「意味」を持つのか、そして、どう「訳す」のか。これを約30語の助動詞一つずつについてしっかり覚えなければならない。助動詞一覧表などを見ればもちろんわかることだが、古文の助動詞は、現代では用いられていなかったり、用い方が変わってしまっていたりするものが大半だからである。

たとえば、波線部b「せ」は、ラ行四段活用動詞「入る」の未然形「入ら」に接続していることから、「せ／せ／す／する／すれ／せよ」と活用する使役・尊敬の助動詞「す」の連用形と判断する。また、「入らせ給ひて候ふ」全体として、使役の場合は「入らせなさっています」と訳し、尊敬の場合は「入りなさっています」と訳すのだが、使役の訳は場面にあふさわしくない。したがって、尊敬の助動詞と判断する。このように、文章中に助動詞があらわれるたびに正しい判断をしながら正しく訳す、これが助動詞の分析の方法である。

まずは助動詞の「三要素」の知識をしっかり持っていたかどうか。他の波線部についても、各助動詞の「意味」に合う選択肢を選べたかどうか。これができなかった受験生は、とにかく「三要素」を頭に入れ、文章中にあらわれるたびごとにそれを正確に「訳す」訓練を地道にしっかり積んでほしい。

正しく訳せなければ文章の内容はつかめない。文章を細部に配慮して丁寧に現代語訳しながら場面の展開を抑える、古文の読解を確実に進めていくためには、助動詞の理解が不可欠である。この認識を持って、早め早めに、遅くとも一年次のうちには助動詞表を覚えて使いこなせるようにすることが大切である。

【漢文】

「読む」力を育てて、説明問題を攻略しよう！

第四問 問六 趣旨説明の問題

情報収集し整理する力を問う問題

今回の問題文は、宴会の場での二人の人物のやり取りが話題の中心であり、それが主人公の人物評価に結びつけられていた。初見の文章ではあっても、一種の「とんち話」のようでもあり、読みやすいと感じられた話であったかもしれない。しかし、問六では正解を出せた人でも自信が持てなかったのではないだろうか。

漢文の問題には「説明問題」に分類されるものがあり、内容説明・理由説明・主旨(主題)説明の三つに大別される。本文での問六は内容説明と主旨(主題)説明を兼ねた問題である。この問題を例に広い意味での「読む」力について考えよう。

まず一般的に言えば、説明問題に答えるには、傍線部そのものと傍線部の前後のつながり(文脈)を「読む」という二通りの「読む」作業が必要である。

問六は傍線部を示した後に「馬郁が『俊率』であるとはどういうことか」とあった。各選択肢を見ると、主人公の馬郁を中心とした文章全体の理解が問われているようである。そこで、人名や代名詞に注意して登場人物を確認し、時間を表す語に注意して出来事を時間の流れに従って整理する。特に「読む」うえでは、省略されている主語を補うことが重要である。ところでこうした方向から考えるのは、傍線部までの内容のつながり、すなわち文脈を考えることになる。もちろんこうした方向でも問六の答えを出すことはできるが、改めて傍線部そのものを「読む」という点から確認してみよう。「俊率」には語注が施されていたが、その情報を判断材料にできただろうか。問六の「馬郁が『俊率』であるとはどういうことか」という質問は、「馬郁が『才知がすぐれてさっぱりしている』であるとはどういうことか」という質問であったのである。説明問題では傍線部そのものと文脈という二つの視点を養うとよい。

未習の単語や句形は復習で身につければよい。広い意味での「読む」力＝文脈を把握する力をつけ、自分でつかんだ文脈をもとに本文から情報を引き出すこと、これも大切なスキルである。

「採点に関する問い合わせ」について

このたびは、第3回全統高1模試を受験していただきありがとうございました。
 答案・個人成績表を見直した結果、今回の採点や得点に関して疑問や質問がある場合は、
 以下の手順に従ってお問い合わせください。

①送付先

右の問い合わせ用紙に記入し、13ページに記載されている河合塾の営業部あてに郵送にてお送りください。なお、河合塾生(塾生として申し込んだ高校グリーンコース生)の方は、所属校舎へご提出ください。

②問い合わせ用紙の記入方法

太枠内をすべて記入してください。問い合わせ内容は記入例を参考に以下の事項を記入してください。

1. 科目名、大問・設問番号
 2. 内容に該当する項目(A～Eの記号を選択)
 3. 問い合わせ内容記入欄に、具体的な内容を補足
- * 科目や項目が複数ある場合は、それぞれについて問題番号と内容を記入してください。
 * なお、志望校や氏名等、受験届に記入した内容の修正はできません。

③提出していただくもの

1. 「採点に関する問い合わせ用紙」
 (提出前に必要事項にもれがないか、内容が具体的に記入してあるかを再度確認してください。)
 2. 「個人成績表」
 (コピーでもかまいません。)
- * ただし、Web返却対象者は必要ありません。

上記2点を同封し、封筒の表に朱書きにて「第3回全統高1模試 採点に関する問い合わせ用紙在中」と明記してお送りください。

- * 答案については提出不要です。ただし、解答用紙番号をもとに河合塾にて答案データ照合を行いますので、お問い合わせ箇所と内容について、具体的に記入してください。
 (不明点がある場合、確認のためにご連絡する場合があります。)
 なお、お問い合わせ箇所をより正確に指摘するため、答案(コピー)に明示し、添付されてもかまいません。

④送付締切日

12月12日(金)到着分まで受け付けいたします。

⑤返送日

回答は、1月13日(火)頃発送の予定です。

【個人情報の取り扱いについて】

1. 問い合わせ用紙に記入された個人情報は、厳重に取り扱い適正な管理を実施します。
2. 利用目的 ・成績処理および成績返却
 ・個人を特定できない方法による統計資料の作成

「採点に関する問い合わせ用紙」の記入・提出方法についてご不明な点は全統模試サポートセンターへお問い合わせください。

*河合塾生(塾生として申し込んだ高校グリーンコース生)の方は、所属校舎にお問い合わせください。

全統模試サポートセンター(12:00~19:30 日曜、祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)
 0120-977-558

*全統模試サポートセンターでは、正確な応対と対応品質向上のため、通話内容を録音させていただいております。

2025年度 第3回全統高1模試 採点に関する問い合わせ用紙

*太枠内をすべてご記入ください。

提出日 月 日

フリガナ氏名				受験会場名				
受験番号				個人成績表の解答用紙番号	—			
高校名			クラス名			クラス番号		
住所(連絡先)	〒 — ※マンション名、部屋番号まで記入してください。							方
電話番号	() —		携帯電話番号	() —				

*お問い合わせの該当箇所・内容がわかるように、詳細に記入してください。

科目名	大問	設問番号	項目
(例) 数学 口	[5]	[2]	B

- ←該当する項目(A～E)を左に記入してください。
- A: 正答が×になっている。
 - B: 部分点が正しく与えられていない。
 - C: 採点されていない箇所がある。
 - D: 成績表の得点が、答案と異なる。
 - E: その他(下記に具体的に記入してください。)
- *志望校や氏名等、受験届に記入した内容の修正はできません。

【問い合わせ内容記入欄】*上の表に対する補足説明等をできるだけ詳しく記入してください。

(例) 数学 Pの座標が(6, 6)にある確率の説明箇所の部分点が与えられていない。

〔回答欄〕

		回答者	

受付日	受付者	返却日	返却者

お問い合わせ先一覧

■模試について

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| ①個人でお申し込みの方 | 河合塾全統模試サポートセンター 0120-977-558 |
| ②学校を通じてお申し込みの方 | 河合塾全統模試サポートセンター 0120-717-558 |
| ③河合塾生の方 | [高校グリーンコース生専用フリーダイヤル] 0120-751-577 |

*河合塾全統模試サポートセンター/高校グリーンコース生専用フリーダイヤル(12:00~19:30 日曜、祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)

■採点に関する問い合わせ用紙の記入・提出方法について

- | | |
|-----------|--|
| ①河合塾生の方 | 所属校舎 |
| ②河合塾生以外の方 | 河合塾全統模試サポートセンター 0120-977-558
www.kawai-juku.ac.jp/zento/grades/request/ |



■採点に関する問い合わせ用紙の送付先 受付時間 9:00~17:00 (土日祝休み)

- | | | |
|-------|--|------------------|
| 北海道営業 | 〒060-0809 札幌市北区北9条西3-3 (河合塾札幌校内) | TEL(011)708-8584 |
| | 【担当地区：北海道】 | |
| 東北営業 | 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-7-22 (河合塾仙台校自習棟内) | TEL(022)215-7581 |
| | 【担当地区：青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島】 | |
| 関東営業 | 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-67-2 (河合塾大宮校内) | TEL(048)647-9581 |
| | 【担当地区：茨城・栃木・群馬・埼玉・新潟・富山・長野】 | |
| 首都圏営業 | 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-2 四谷グローバルスタディスクエア6階 | TEL(03)6811-5532 |
| | 【担当地区：千葉・東京・神奈川・山梨】 | |
| 中部営業 | 〒464-8610 名古屋市中種区今池2-1-10 (河合塾千種校内) | TEL(052)735-1511 |
| | 【担当地区：岐阜・静岡・愛知・三重】 | |
| 近畿営業 | 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-13-1 | TEL(06)6372-5731 |
| | 【担当地区：石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・岡山・徳島・香川・高知】 | |
| 中四国営業 | 〒732-0057 広島市東区二葉の里1-1-50 (河合塾二葉の里オフィス2階) | TEL(082)264-4581 |
| | 【担当地区：島根・広島・山口・愛媛】 | |
| 九州営業 | 〒810-8619 福岡市中央区渡辺通4-2-11 (河合塾福岡校内) | TEL(092)714-5711 |
| | 【担当地区：福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄】 | |